

キャンプ砂防2016 in月山

～現場体験、地域体験を通じ『砂防事業と地域の暮らし』を知る～

■実施日：平成28年9月5日(月)～9月9日(金)

■参加学生 3名

- ・三重大学 鈴木 心
- ・広島大学 星野 楽
- ・東京大学 横山 泰之

■主なカリキュラム

- 1日目 開校式、地域体験(そば打ち)
- 2日目 現場体験(地すべり対策と孔内傾斜計観測：田麦俣地区、志津地区)
- 3日目 地域体験(砂金採取：瀬場地区)、現場体験(崩壊箇所の監視体制：濁沢地区、工事測量：松沢地区)
- 4日目 現場体験(豊牧地すべり、肘折法面对策)、地域学習(立谷沢川流域の歴史と文化)
- 5日目 地域体験(畑作業)、意見交換会、閉校式

※「キャンプ砂防」は、砂防を専攻する大学生等を対象に砂防関係事務所等における就業体験や中山間地域での生活体験を通じて砂防関係事業に対する理解を深め、参加学生の学習意欲の喚起、高い職業意識の育成及び土砂災害防止意識の向上を目的として平成8年度から実施しており、これまでに延べ約1,800名の学生が参加しています。当事務所でも下記のとおり実施しました。



1日目：開校式



1日目：地域体験(そば打ち)



2日目：地すべり対策工(田麦俣地区)



2日目：孔内傾斜計観測(志津地区)



3日目：砂防事業の歴史(砂防資料館)



3日目：地域体験(砂金採取)



3日目：崩壊箇所の監視体制と施工状況(濁沢地区)



3日目：工事測量体験(松沢)



4日目：豊牧排水トンネルで地すべり学習



4日目：法面工事における安全対策と最新機材を利用した現場管理(新折地区)



4日目：地域学習「立谷沢川流域の歴史と文化」



5日目：地域体験(畑作業)